

あ
の
人
の
膣
に
は

僕
を
挿
れ
た
い





あとは「封印」を剥がして

最中にワタリになる事はない

ドキドキ

ドキ



セックスはね

この護符入り
コンドーム
を使えば



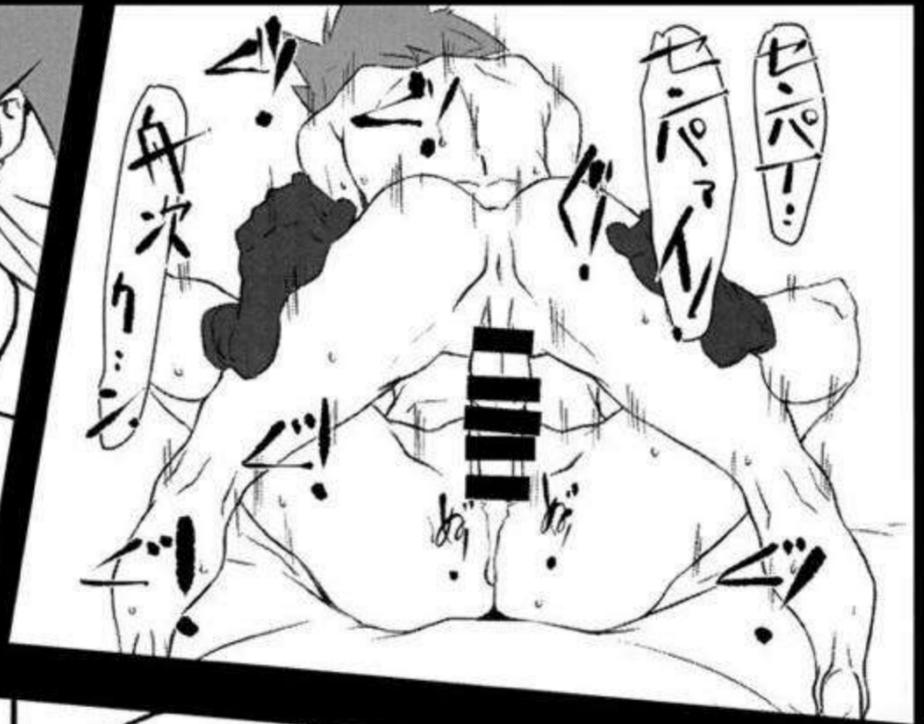
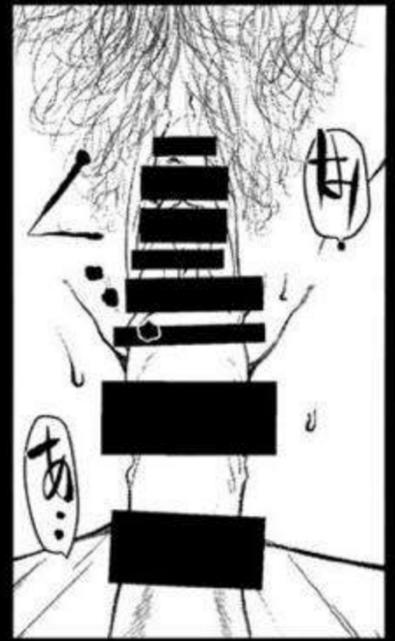
ワタリとの
交尾…

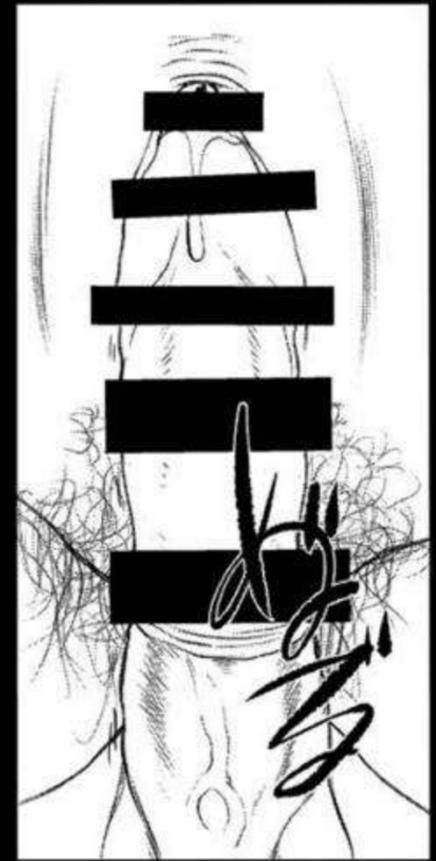
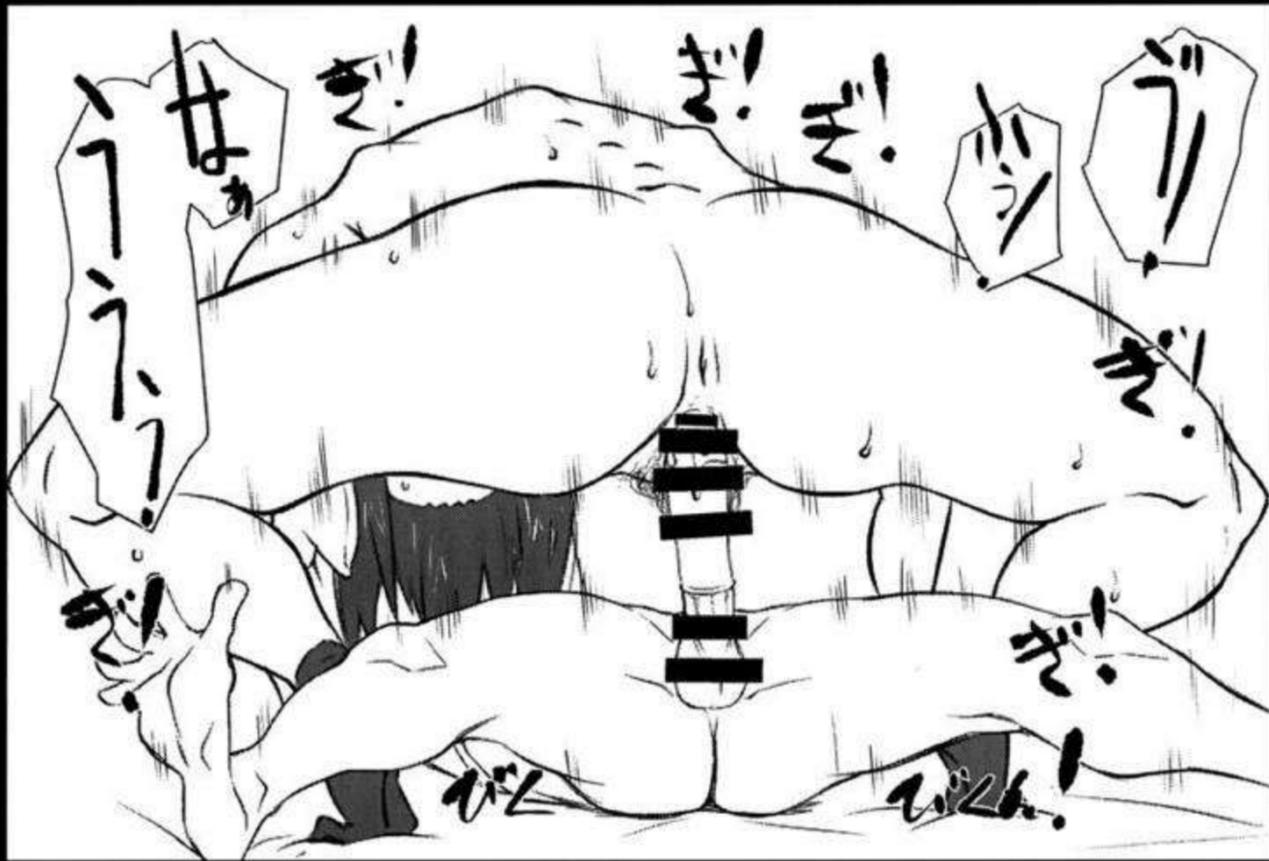
もとい

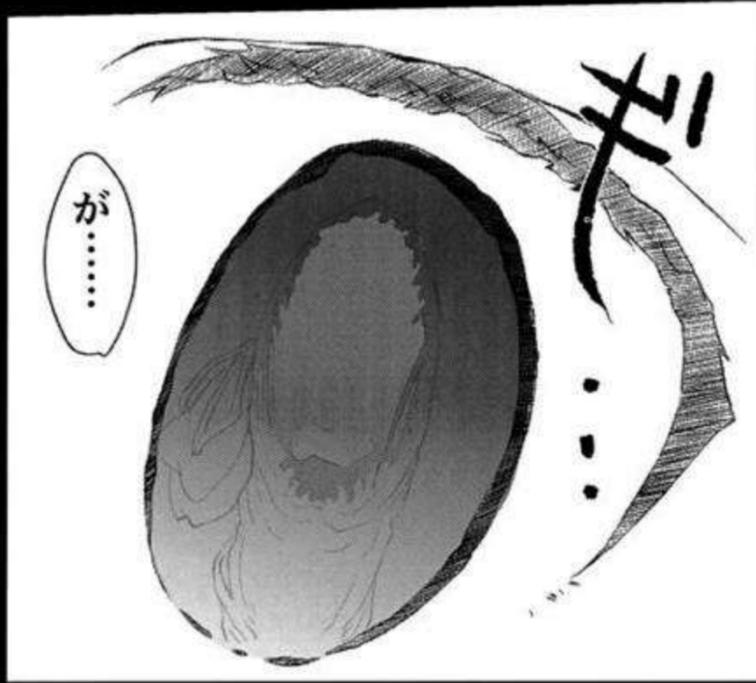


思う存分

彼女を
味わいなさい







●どうも、針玉ヒロキです。

今回のおまけ本は
「あの人の○には僕が足りない」
の二次とさせて頂きました。

去年同様、「猫のお○の知恩さん」か、
はたまた「笑○あげは」か、とネタに悩みました。
一時2ページづつで全部やるか？と思ったくらい(笑)。
やっぱりオネショタですよ、先輩たまらんわ、で。
定期的に二次創作で他作品の読み込み、
分析という作業は必要だな、と痛感です。

●今年は同人の電子書籍の参加や一般作の準備等、
色々模索の一年になり、昨年のおまけ本のあとがき読んだら
フルデジタル化に触れてました。

「フルデジタルで作成後、ちょっと工程をリバウンドさせた」
がこの一年(笑)。

質、スピード共に僕は執筆過程に
一度紙を通さないといけないタイプなのかも、と。
それもラフ、下描きと
「本来デジタルの恩恵が多いはずの部分」
なのが自分でも驚きですね。
逆に清書のpro create、iPadクリスタで仕上げ、
マシンパワーの欲しいトコではAstropad studio&Luna displayで
母艦のクリスタ&Photoshopと、総動員です(笑)。
クリスタも立派なメインソフトになりました。
2年前の僕が聞いたら驚きです。

来年はどういう事言ってるのかな、この辺りは(汗)。

●その来年の同人は今回の「ポイントレンジ・ラヴ」の第1シーズンとしての区切り、
先述の通り模索に費やした一年でしたので足固めに手堅く？行きたいかなあ、
もう3本くらいネーム詰めてますよ。
「ポイント～」のキャラは今の企画で使ってて
(そのせいで区切ったのだが(笑))頭の中では引き続き動き回ってます。

一般作は同人か商業どっちか、正直どっちでもいい時代に入ったんで(笑)
媒体はまだわからないけど、色々目処がつけば、と。

どちらに転んでも今年以上に
皆様に愉しんで頂ける仕事をお届けしたいと思います。

あとがきはいくら長くても文句無い？ですかね。

●当オマケ本であるのをいい事に野暮な話が長く続きました。
「本年もお世話になりました。来年も皆様に楽しんで頂けるよう
頑張らせて頂きます、何卒宜しくお願い致します」

と、大晦日のご挨拶にて締めさせていただきます。

皆様、良いお年を。お帰りにはお気をつけ下さい。

では。



○街で見かけた
リアル・ゴッドマン



発行. スタジオN.BALL
著者 針玉ヒロキ
発行日. 2018/12/31

連絡先 http://www.geocities.jp/haritama_hiroki/
Twitter: haritama_

印刷 コーシン出版

禁
無断転載、無断掲載、アップロード等
未成年者の閲覧、貸与、譲渡